

第4回ワークショップ結果概要

引田・代継・網代区域（引田・澁上・代継）

日 時：平成31年1月14日（月・祝） 14時～16時

会 場：千代里会館

参加者：9人

■会の流れ：

1. 開会
2. ワークショップの実施にあたって
3. 第3回ワークショップのふりかえり
4. 地区へのアンケート調査結果の確認
5. この地区の交通サービスに関する地区の素案の確認
6. グループワーク
 - (1) 交通サービス（候補）に優先順位をつけると、どのようになりますか？
 - (2) この地区に交通サービスを入れる際に、協力していただけることはありますか？
7. ふりかえり、閉会

■資料説明

第4回ワークショップの進め方を説明した後、第3回ワークショップにおける話し合いの結果を振り返った。

■グループワークの結果1：交通サービス（候補）に優先順位をつけると、どのようになりますか？

第3回ワークショップまでの議論、地区へのアンケート結果を踏まえ、事務局が設定した「この地区の交通サービスに関する地区の素案」に示した交通サービス候補について、参加者の方々に優先順位をつけていただいた。

その後、テーブルごとに整理し、優先順位の高いサービスを選んだ理由を挙げていただいた。

さらに、会場全体で優先順位のまとめを行い、グループワーク結果を参加者にご確認いただいた。

■グループワークの結果2：この地区に交通サービスを入れる際に、協力していただけることはありますか？

「グループワーク1」で選定された、優先順位の高い交通サービスについて、この地区にそれらの交通サービスを入れる際に、どのようなことについて協力していただくことが考えられるかを、参加者の方々に挙げていただいた。

その後、テーブルごとに発表の時間を設けることで、参加者の状況や意見を共有するとともに、全体のまとめを行い、グループワーク結果を参加者にご確認いただいた。

【グループワーク1】交通サービス（候補）に優先順位をつけると、どのようになりますか？

■優先順位の選定結果

	各グループの結果（得点化したもの）※		合計	優先順位 結果
	Aグループ	Bグループ		
1) 地区と駅を結ぶシャトル便	5	12	17	2位
2) 地区と駅、病院、スーパー（イオンなど）などを巡る車両	9	12	21	1位
3) 段丘の定点間を結ぶ車両	1	0	1	-
4) 地区と駅とをU字型に結ぶ路線を運行する車両	5	3	8	3位
5) タクシー代の補助	4	3	7	4位

※各グループの結果（得点化したもの）：各参加者にサービスの優先順位（上位3位まで）を選定していただき、それをグループごとに集計して、その結果を各グループの結果として整理した。グループごとの集計にあたっては、1位は3点、2位は2点、1位は1点の配点により得点化し、その合計得点を算出した。

■選んだ理由

	優先順位 結果	選んだ理由
1) 地区と駅を結ぶシャトル便	2位	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族送迎の代わりに。 ・ 通勤（10分間隔必要） ・ 南北方向の移動
2) 地区と駅、病院、スーパー（イオンなど）などを巡る車両	1位	<ul style="list-style-type: none"> ・ みんなが行くところに定期的に行くので使いやすい ・ 高齢者は、駅よりもスーパーなどが重要。 ・ 地区と拠点の連絡に。
3) 段丘の定点間を結ぶ車両	-	-
4) 地区と駅とをU字型に結ぶ路線を運行する車両	3位	<ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物等を含めて駅まで行ける。 （地区内を小さく回って欲しい）
5) タクシー代の補助	4位	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規導入よりは実現しやすい。 ・ オールマイティ（ニーズに対応できる）

【グループワーク2】この地区に交通サービスを入れる際に、協力していただけることはありますか？

1) 地区と駅を結ぶシャトル便								
2) 地区と駅、病院、スーパー（イオンなど）などを巡る車両	積極的に利用	路線検討に協力	敷地の提供	車両の提供	相乗りに対応	利用者のスケジュール調整	PR	
4) 地区と駅とをU字型に結ぶ路線を運行する車両								
5) タクシー代の補助								

■ 第4回ワークショップの様子

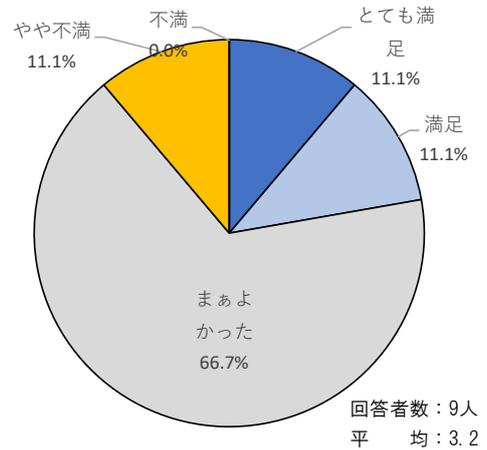


■参加者の感想（アンケート結果）

今日のワークショップの全体的な満足度はいかがでしたか？

5. とても満足 4. 満足 3. まあよかった
2. やや不満 1. 不満

平均は、とても満足＝5点、満足＝4点、まあよかった＝3点、やや不満＝2点、不満＝1点として合計し、回答数で割ったもの



○今回、ご自身の中で、気づいたこと、発見したことは何ですか？

- ・公共と個人の間で地域がどこまで協力できるかの重要性を再認識した（総て、公による又は自力との間で）。
- ・後半のワークショップ、自分で何が出来るかではなく、ブレインストーミングのように、もっと自由に意見（アイデア）を出させた方がよかった。
- ・公共交通のバスの利用は少ないと感じた。
- ・駅、ショッピングに考えが集中している意見があり、利便性の要求が多く、確かに良かった。
- ・漠然とした内容ばかりで、具体的な運用方法が詳しく欲しかった。
- ・ドア to ドアとなるタクシー利用については... 補助が大変ではないかと思っていて..." 暮らしの足"としては... 不適當と思いついていましたが、意見の中で、大型（中型？）車両を購入する事の方が出費になるのではというお話がでて、" そうなんだ？！" と意外でした。発見。しかし、市民の足としては、やはり中型車両を数台購入して利用頻度を増やしていくことが大切と、私は思う。

○ワークショップ（全4回）を終えてのご意見や感想など、ご自由にお書きください。

- ・この様な取り組みにはじめて参加しました。市とか地域とかを考えるととても良い機会となりました。たぶんこれまでも市としてこの様な取り組みを実施していたのだろうと思いますが、とても考えさせられ勉強になりました。ありがとうございました。
- ・予算が十分あるとしたら、という仮定のもとに、理想的には何が出来るかなどの自由な意見と、予算が限られた中、また、いろいろな制約を想定した中でのアイデアを出すようなワークショップはどうだろうか？
- ・個人が何が出来るか聞かれ、ふと考えが浮かばなく苦労した。
- ・あきる野市も高齢者が多くなりますので、ぜひ公共交通（バス）は進めていただきたいと思います。
- ・町づくりから考えていかないと発展していかないと思う。大型スーパーや企業など、大学、高校などを入れると人の流れが増えるし、そうなるとう当然バスの運行量も増えます。
- ・初めて体験し、勉強になりました。
- ・ワークショップ参加申し込みしても2回/4回しか参加できませんでしたが、自分の住むまちの事を考える良い機会になりました。自分もこれから高齢に向かっていきますし。それにしても参加者が少なく、関心が低いことが残念でもありました。こうして... 市民の声を集める大切な機会なので、もっと多くの方が参加するべきだと思います。少ない人数ではありましたが、せっかく話し合われたことが実現につながると良いと思います。ただ時間とり、話し合っって終わりになっては欲しくない！と、切に思います！